

ジャズって何？

ジャズは20世紀の初め頃、アメリカの黒人の民族音楽と、白人のヨーロッパ音楽が混ざり合い、アメリカのニューオーリンズで生まれた音楽です。その後、少しずつ色んな形にアレンジされ、色んな音楽へと発展していきます。

その中でも、大人数でのアンサンブルで演奏する形をビッグバンド、またはジャズ・オーケストラと呼びます。

なんといってもジャズの大きな特徴は、独特なリズムと即興演奏（アドリブ）です。即興演奏というのは、楽譜に書かれた音にこだわらず、その場でメロディーを考え演奏することです。

今回はそんなジャズに児童・生徒の皆さんにもチャレンジしてもらいます。客席の皆さんも拍手や手拍子と一緒にジャズを楽しみましょう！

サウンドファクトリー・ジャズオーケストラとは・・・

サウンドファクトリー・ジャズオーケストラは、日本全国の第一線で活躍しているプレイヤーで構成されているジャズオーケストラです。全員がソロプレイヤーとしての実力を持つ奏者ばかりで、本物のジャズの素晴らしさ、ビッグバンドの迫力を皆さんに体感していただくために集まりました。

ジャズだけでなく、ラテン・マンボ・サンバなど様々な音楽の魅力を楽しい音楽やゆかいなおしゃべりといっしょにお届けします。



知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることにしました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和4年度

文化芸術による子供育成推進事業
一巡回公演事業一

サウンドファクトリー・ジャズオーケストラ

Sound Factory Jazz Orchestra

〈音楽公演〉



「文化芸術による子供育成推進事業 一巡回公演事業一」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



文化庁



プログラム

イン・ザ・ムード

オープニングはモダンジャズの名曲で始まります。

Sing Sing Sing

ジャズの魅力の一つにアドリブやバトルなどがあります。迫力のある管楽器とともにそれらを聴いていただきます。

Take the A Train

ジャズの構造や仕組み・アドリブを、この曲を使って説明します。

ムーンライト・セレナーデ

とても美しい響きの有名な曲です。優雅なサウンドを楽しんでください。

楽器紹介

ストライク・アップ・ザ・バンド

「さあ出発するぞ！」という意味も持つ曲。元気なビッグバンドサウンドを聴いていただきます。

～休憩～

エルクンバンチェロ

パーカッションの魅力が映えるラテンナンバー。この曲も吹奏楽部の演奏で有名です。

シー ジャム ブルース

C Jam Blues

ジャズ ブルース の名曲の中で、児童・生徒がワークショップで学び練習した成果を披露、演奏していただきます。

茶色の小瓶

元々はアメリカ民謡で、ジャズアレンジが有名になりました。今回はさらに様々なアレンジで演奏に参加して頂きます。児童・生徒がワークショップで学び練習した成果を披露します。

サンバ・デ・オルフェ

児童・生徒がワークショップで作成したマラカスを使って、演奏に参加して頂きます。

ミッキーマウスマーチ

ジャズの魅力はアレンジです。みんなが知るこの曲もアレンジ次第でこんな風になりました。

ルパン3世のテーマ

お馴染みのこの曲は吹奏楽部の定番でもあります。

セント・トーマス

St.Thomas

最後はこの曲で締めくくりです。

アンコール おたのしみに！